

令和6年1月12日

保護者様

狭山市立堀兼小学校

令和5年度 学校・家庭の教育活動に関する保護者アンケートの結果について

初春の候、保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠に感謝申し上げます。

さて、令和5年10月に実施いたしました学校・家庭の教育活動に関する保護者アンケートにつきまして、下記のとおりご報告いたします。課題点につきましては、今後改善してまいります。

なお、いただいたご意見の掲載につきましては、すべては掲載できないため一部抜粋させていただいております。ご容赦ください。保護者の皆様のご協力、誠にありがとうございました。

1 学校の教育活動に関するアンケート集計結果 回答率 86.1%

(A…とてもそう思う B…まあそう思う C…あまりそう思わない D…まったくそう思わない)

◎項目ごとに%表示にしてあります。

	項目	A	B	C	D
1	学校は、学校教育目標に向かって教育活動を進めるよう努力している。	25.9%	69.3%	4.8%	0.0%
2	学校は、学校や学年・学級の教育方針が、授業や児童の活動に表れるよう努力している。	23.3%	69.3%	7.4%	0.0%
3	学校は、学校だより、学年だより、保健だより等を適切に発行している。	58.2%	40.2%	1.6%	0.0%
4	学校は、児童に確かな学力を身につけさせるために、わかる授業を実践する努力をしている。	22.8%	63.0%	14.3%	0.0%
5	学校は、笑顔あふれ、元気な子供たちを育成する努力をしている。	33.9%	57.1%	9.0%	0.0%
6	学校は、差別を許さない児童を育成するよう努力している。	26.5%	56.6%	14.3%	2.6%
7	学校は、健康の増進と体力の向上が図れるよう努力している。	26.5%	61.4%	11.1%	1.1%
8	学校は、生命を尊重し、安心・安全な学校にするよう努力している。	35.4%	55.6%	9.0%	0.0%
9	学校は、家庭・地域（ボランティア）と連携し、教育活動の充実を図る努力をしている。	32.3%	61.4%	5.8%	0.5%
10	学校は、授業参観、学校公開日、学校行事等をとおして、開かれた学校づくりに努力している。	44.4%	47.6%	7.9%	0.0%

2 家庭の教育活動に関するアンケート集計結果

(A…とてもそう思う B…まあそう思う C…あまりそう思わない D…まったくそう思わない)

◎項目ごとに%表示にしてあります。

	項目	A	B	C	D
1	家族の団らんを大切にしている。	44.4%	47.6%	7.9%	0.0%
2	家庭でのきまりや約束ごとを守らせている。	31.2%	63.0%	5.8%	0.0%
3	宿題や家庭学習を見届けている。	28.6%	55.0%	14.8%	1.6%
4	友達とのトラブルなどに保護者として適切に支援している。	29.6%	63.0%	7.4%	0.0%
5	あいさつがきるよう指導している。	49.2%	44.4%	6.3%	0.0%
6	心身の健康に気をつけるようにしている。 (規則正しい生活リズム、運動等)	35.4%	57.7%	6.9%	0.0%
7	家庭では、お子さんはどれくらい学習していますか。 (A:30分以下 B:30分~1時間 C:1時間~1時間30分 D:1時間30分以上)	31.2%	58.7%	7.9%	2.1%
8	家庭で、お子さんはどれくらいテレビを見たり、ゲームをしたりしていますか。(A:~1時間 B:1時間~2時間分 C:2時間~3時間 D:3時間以上)	13.8%	38.1%	33.3%	14.8%

2 学校教育についての意見 (一部のみ掲載)

(1) 学習指導等

先生方がのびのびと学習に取り組ませてくださってありがとうございます。子どものやる気を引き出してくださります。なお、学校のカリキュラム上、難しいかもしれませんが、子どもたちにタブレットをもっと活用してもらいたいと思います。授業でタブレットに時間を割く事が難しい場合はアプリ(ブラインドタッチ等)を各々で取りませる等、できたら良いかなとも思います。

⇒温かい励ましのお言葉をありがとうございます。保護者の皆様の支えや励ましの言葉をいただくことで、教職員もさらにやる気が向上し、子供たちへの指導へと還元されます。学習用タブレットの活用については、教職員も日常的に研修を重ね、子供たちにとっての学習効果(書く力、思考する力等)を考えながら活用しているところです。しかしながら、タイピング練習等は、学校での授業時間だけで実施することが難しいのも現状です。夏季休業日や冬季休業日等には児童が学習用タブレットを各家庭に持ち帰りますので、その際に、学習用ソフトウェア「学びポケット」内にタイピング練習ソフトがありますので、ぜひご家庭でも取組んでみてください。

(2) 児童の様子

全体的に挨拶がもう少し大きな声でできるように指導していただけるとよいと思います。

⇒挨拶については本校の課題としてとらえ日々指導しているところです。また、あきらめず粘り強く、できるまで指導し続けます。しかし、挨拶は、学校の指導でだけではなかなか定着しないのも事実です。ぜひ、保護者・地域の皆様にもご指導をお願いいたします。

貴重なご意見ありがとうございました。